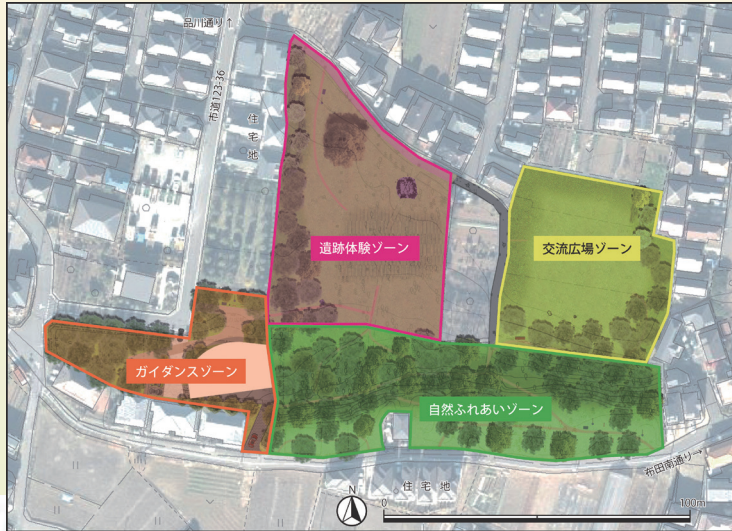


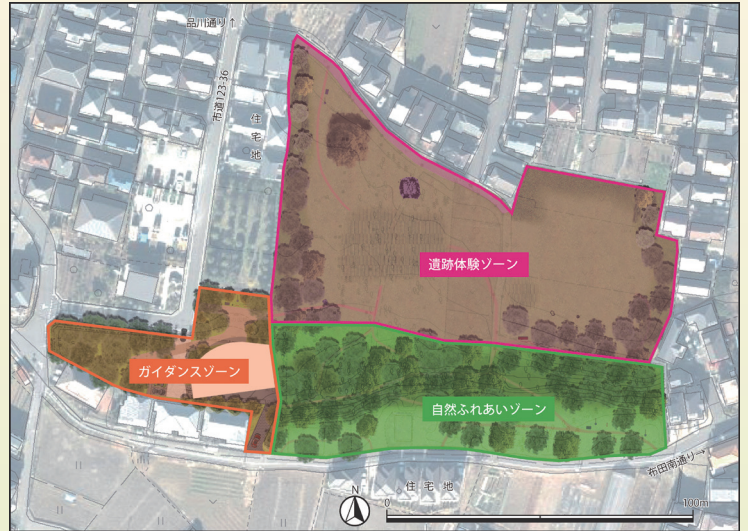
整備ゾーニング

立川段丘上を「遺跡体験ゾーン」、崖線と段丘下の低地部を「自然ふれあいゾーン」、現在郷土博物館分室がある史跡指定地の西に隣接する地区を「ガイダンスゾーン」に設定します。

また、史跡中央や南側に未公有化の土地があることから、短期と中期にわけて段階的に整備を進めます。このため、短期整備が完了し開園する際、遺跡体験ゾーンの東半分は、保護盛土と植栽を主とした整備による暫定公開の「交流広場ゾーン」とします。



短期整備（公有化完了まで）



中期整備（公有化完了後）



整備ゾーニングの考え方

短期整備（公有化完了まで）	中期整備（公有化完了後）
<p>遺跡体験ゾーン 歴史学習の場、体験学習の場として公開する。 方形配石遺構や石棒集積遺構を復元展示し、遺物集中域を平面的に表示する。</p>	<p>遺跡体験ゾーン 歴史学習の場、体験学習の場として公開し、市民が憩えるオープンスペース、あるいはイベント開催等、多目的に活用する。</p>
<p>交流広場ゾーン 市民が憩えるオープンスペース、イベント等の多目的広場として活用できるよう整備。 (保護盛土と修景植栽)</p>	<p>交流広場ゾーンの墓域の復元展示、遺物集中域の平面表示を行う。 段丘上の東側（高位面）と、西側（低位面）の連続した広がりを表現する。</p>
<p>自然ふれあいゾーン 布田崖線の良好な樹林環境を維持管理しながら利用を図るゾーン。</p>	<p>自然ふれあいゾーン 左記の状況に加えて、水場利用の調査成果を説明板等で補足する。</p>
<p>ガイダンスゾーン 史跡の維持管理や活用事業の拠点となる、ガイダンス施設を設置する史跡公園の見学起点となる主導入部。</p>	

下布田遺跡の活用計画

歴史学習・体験学習事業 下布田遺跡や縄文時代に関する歴史学習講座の開催や、体験学習事業を行うとともに、環境学習・文化イベント・地域活動などの多様な活動を行います。

市民協働事業 史跡公園が多くの人に親しまれるように、活用方法について市民と意見交換を行い、市民のアイディアに基づく活用事業を実践します。
史跡公園の整備や管理に市民が関わる機会を作り、市民参画による整備事業を推進します。

学校連携事業 主に市内小中学校を対象に、様々な学習の機会を提供し、郷土の史跡への愛着を育む取組みを進めます。



事業計画

整備事業スケジュール ※市の財政状況によりスケジュールが変更となる可能性があります

時期区分		短期整備								中期整備(将来計画)	備考
項目	年度	~R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10以降	
整備事業全般	公開管理運営						部分公開		開園		
	基本計画	整備基本計画			計画周知・P・R					次期計画の検討	
	発掘調査		史跡指定地(試掘調査)							必要に応じて検討	
	整備委員会	計画策定委員会		整備事業(設計・工事)の進行管理/活用プログラム検討/市民協働の活動状況把握/将来計画の検討等							
その他		地盤調査※							整備報告書作成	※対象: ガイダンス施設予定地	
史跡公園整備設計・工事	遺跡体験ゾーン				実施設計	監理			実施設計	監理	
	交流広場ゾーン					工事			工事		
	自然ふれあいゾーン				実施設計	監理			実施設計	監理	
	ガイダンスゾーン				実施設計(建築・外構)※	監理(建築・外構)			実施設計(展示)	監理(展示)	※建築審査会等諸手続き期間含む
	その他							工事(建築・外構)	工事(展示)		
周辺地域・関連事業	アクセラート誘導表示等整備				サイン設計	誘導サイン設置					
	市民協働	開催●			継続的実施						
	学校教育										
	生涯学習										

ご意見・お問合せ先：調布市教育委員会

〒183-0026 東京都調布市小島町3-26-2
TEL：042-481-7656 (調布市郷土博物館)
e-mail：kyouhaku@w2.city.chofu.tokyo.jp

令和3年(2021)3月作成